

第39回 若鮎倶楽部例会開催

4月21日、若鮎倶楽部の第39回例会を開催しました。

今回は、岐阜協立大学 経営学部教授 竹内 治彦 様をお迎えし、「人口減少下での経営戦略～女性に選ばれる県都岐阜の経営とは～」と題してご講演いただきました。

講演では、近年名古屋圏の人口は東京圏・大阪圏に吸収されているとデータに基づき説明。「特に大阪圏で働きたい女性が増えている」と述べられ、その上で「岐阜は交通の便が良いことが利点。日本中から集められる。ワークライフバランスの充実、キャリア支援など、女性に選ばれる環境づくりに努め、地域の持続可能性を高める必要性がある」と指摘されました。

